

I. 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

しばしば文化は、一つの地域や集団で完結せず、別の地域や集団に伝播・拡大し、異なる担い手に委ねられることによって変化・発展する。基本的に採取・狩猟・漁労による生活が営まれていた縄文時代にも、^(ア)出土品の原材料などの産地の分布状況から、相当広範囲の地域間で交易が行われていたと推測される。

894年の遣唐使停止後、正式な国交が途絶えていた中でも、日本には中国の新しい文化が伝来し様々な影響を与えていた。書道の分野では、尊円入道親王が平安時代以来の和様に宋の書法を取り入れた（ a ）を創始したが、これが江戸時代に御家流に発展することになる。

南北朝を統一した足利義満は、 を正使、 商人の肥富を副使として派遣し明との国交を開いた。この時代に南宋の制度を参考にした五山十刹の制もほぼ固まった。義満は を^(イ)官寺の住持の任免などを行う役職の初代として任命した。五山の僧侶の活動は仏教の枠を超えていた。 は、義満のもとで外交文書の作成や交渉を行っただけでなく、漢詩漢文の名手としても活躍した。さらに五山では、南宋に盛んになった儒教の一派である朱子学も研究された。

五山出身の僧侶は、文化の地方普及にも大きな役割を果たした。京都五山の第二位の で学んだ雪舟は、明から帰国した後、山口の雲谷庵を拠点として各地を巡り水墨画の巨匠となった。 は山口で活動した後、九州に渡り朱子学を講じ、薩南学派の開祖となった。関東管領の は、鎌倉五山の第二位である の僧の快元を庵主に迎えて足利学校を再興した。戦国時代には、学生たちはここで学んだ知識を生かして、各地の戦国大名に仕えるようにもなった。

室町時代から戦国時代にかけては、貴族文化もまた多様な階層に広まった。紀貫之等によって編纂された勅撰和歌集の秘事口伝を（ b ）と言う。その始祖とされる武将の東常縁は、これを宗祇に伝え、宗祇は公卿の に伝えた。

室町時代には、日常用語をいろは順に並べた国語辞書の『（ c ）』が刊行された。地方の有力大名のもとで公家や僧侶が仏典や漢籍を出版したものに、大内版がある。戦国時代には、朝鮮侵略やイエズス会宣教師によるキリシタン版の出版を通じて、^(ウ)活字印刷術も伝来したが、江戸時代にはそれほど普及しなかった。日本における活版印刷の本格的な普及は、明治時代において（ d ）が鉛製活字の量産技術を本格的に導入するのを待たねばならなかった。

江戸時代に入ると、もと五山の僧であった藤原惺窩は、捕虜として朝鮮から連行された官人で朱子学者の と学問的交流を行った。惺窩に推薦された林羅山は（ e ）という法号を名乗り、徳川家康に仕え、徳川家綱までの四代の將軍の侍講として政治に深く関わった。羅山は、 という家塾を開き朱子学を講じた。山崎闇斎は、土佐の から朱子学を学ぶ一方で、 から神道を学び垂加神道を創始した。これに対して中江藤樹は、知行合一を重んじる陽明学を講じ、その弟子の は幕政を批判したとして幽閉された。山鹿素行は、朱子学を批判した『 』を著して に配流された。18世紀には、京都の町人の石田梅岩が儒教と仏教、神道の教えを融合させ、商人の生活倫理となる を唱え、その学問は手島堵庵や、人足寄場で講学を行った に継承された。

江戸時代には文芸や娯楽も発展した。松尾芭蕉によって芸術的に高められた俳諧は、全国に多くの愛好者

が出た。著名な作者に、(37) (38) とともに『十便十宜図』を合作した画家としても知られる与謝蕪村や、信濃出身の小林一茶などがある。湯治、物見遊山、巡礼なども盛んに行われ、庶民も旅行を楽しみ地方の風俗に触れる機会も増えた。その中で、東北を旅行した菅江真澄の紀行日記や、越後の商人の(39) (40) が雪国の自然や風俗を伝えようと刊行した『北越雪譜』など、地方の民俗や実情を記録した著述も著された。

問1 文中の空欄 (1) (2) ～ (39) (40) に当てはまる最も適切な語句を下記の語群より選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の所定の解答欄にマークしなさい。

《語群》

- | | | | | |
|---------|----------|---------|---------|---------|
| 11 赤穂 | 12 安藤昌益 | 13 池大雅 | 14 一条兼良 | 15 一山一寧 |
| 16 上杉重房 | 17 上杉憲実 | 18 上杉憲政 | 19 円覚寺 | 20 近江 |
| 21 大原幽学 | 22 岡山 | 23 尾張 | 24 香川景樹 | 25 鹿児島 |
| 26 京学 | 27 姜沆 | 28 熊沢蕃山 | 29 熊本 | 30 桂庵玄樹 |
| 31 建長寺 | 32 建仁寺 | 33 弘道館 | 34 弘文院 | 35 弘文館 |
| 36 古賀精里 | 37 三条西実隆 | 38 寿福寺 | 39 春屋妙葩 | 40 彰考館 |
| 41 相国寺 | 42 心学 | 43 瑞溪周鳳 | 44 鈴木牧之 | 45 性学 |
| 46 聖教要録 | 47 絶海中津 | 48 祖阿 | 49 大学或問 | 50 谷時中 |
| 51 谷文晁 | 52 田能村竹田 | 53 中朝事实 | 54 天龍寺 | 55 道慈 |
| 56 東福寺 | 57 富永仲基 | 58 長崎 | 59 中沢道二 | 60 二条良基 |
| 61 能阿弥 | 62 博多 | 63 林子平 | 64 万里集九 | 65 南村梅軒 |
| 66 夢窓疎石 | 67 山片蟠桃 | 68 吉川惟足 | 69 吉田兼俱 | 70 蘭溪道隆 |
| 71 李舜臣 | 72 李退溪 | 73 論語古義 | 74 度会家行 | |

問2 文中の空欄 (a) ～ (e) に入る最も適切な語句を解答用紙 B の所定の解答欄に漢字で書きなさい。

問3 以下の設問の解答を解答用紙 B の所定の解答欄に書きなさい。

- (1) 下線部 (ア) について、現在の秋田県で産出され各地に交易されたと考えられる、骨角器や土器の接着や補修のために使用されたものは何か。その名称を書きなさい。
- (2) 下線部 (イ) について、この役職名を漢字で書きなさい。
- (3) 下線部 (ウ) について、この技術のために用いる機械を日本に輸入するのに尽力したイエズス会の巡察使は誰か。その人物名を書きなさい。

II. 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

政治の安定と経済の発展を背景に、17世紀末から18世紀の初め、上方を中心に華やかな町人文化が生まれた。幕藩体制の安定とともに儒学が重要視され、その合理的・実用的考え方は他の学問にも影響して、実用的な学問が広く発展した。暦学では渋川春海が、平安時代以来使用されてきた (41) (42) 暦にかわるものとして、元の (43) (44) 暦をもとに、(45) (46) 暦を作った。この功績により、幕府は天文方を設け、渋川をこれに任じた。和算は、江戸時代前期に吉田光由が『(a)』を著して、民間に広まった。幕府や諸藩の治山・治水事業や都市整備の必要から、この時期に和算はさらに発達した。(47) (48) は『発微算法』を著し、筆算による代数計算の基礎を確立した。本草学では貝原益軒が『大和本草』を著し、日本の本草学の基礎を築いた。稲生若水は『(b)』を編集した。

18世紀になると、学問・思想の分野において、幕藩体制の動揺という現実を直視して、これを批判し、古い体制から脱しようとする動きが生まれた。8代將軍吉宗が漢訳洋書の輸入制限を緩めて実学を奨励し、青木昆陽や野呂元丈にオランダ語を学ばせたことから、洋学はまず蘭学として盛んになった。日本最初の解剖図録としては山脇東洋が1759年に刊行した『(c)』がある。これは臨床実験を重視する漢代の医術に戻ろうとする古医方の流れをくむ成果であった。それに対して前野良沢や杉田玄白らは1774年に西洋医学の解剖書を翻訳した『解体新書』を出版し、西洋の学術研究のさきがけとなった。(49) (50) はオランダ内科書の翻訳『西説内科撰要』を刊行した。大槻玄沢が江戸に私塾の (51) (52) を開き、玄沢の弟子である (53) (54) は最初の蘭日対訳辞書である『ハルマ和解』を訳出した。元オランダ通詞の志筑忠雄は『(55) (56)』を著し、ニュートンの万有引力説やコペルニクスの地動説を紹介した。幕府天文方である (57) (58) は西洋天文学を研究し、間重富と寛政暦を完成させた。幕府は蛮書和解御用を設け、蘭学者を登用して、蘭書の翻訳にあたらせた。その一方で、蘭学を通じて世界情勢についての認識を深めた蘭学者たちが幕府政治を批判することを恐れた幕府は、1828年のシーボルト事件や1839年の蛮社の獄といった蘭学者の弾圧をおこなった。シーボルト事件では幕府天文方の (59) (60) らが処罰され、蛮社の獄ではシーボルトに医学を学んだ (61) (62) らが処罰された。結果として、西洋文明の移入は医学、兵学、地理学など、幕府を批判する思想や政治運動に結びつかない実学としての性格を強めていった。

ペリー来航の前後から、幕府や諸藩は欧米諸国の技術を受け入れて近代化を図ろうとした。高島秋帆はオランダ人に砲術を学び、高島流砲術を確立した。高島に砲術を学んだ代官の (63) (64) は、幕府の命で伊豆韮山に反射炉を築いた。その (63) (64) に砲術を学んだ佐久間象山は開国論・^(ア)公武合体論を主張し、「東洋道徳、西洋芸術(技術)」をとらえて、積極的に西洋の科学技術を採用する必要を説いた。幕府や諸藩の洋式工業は明治維新後に官営工業の模範となった。1855年には長崎に海軍伝習所が設けられた。オランダ人医師の (65) (66) が海軍伝習所医官に就任し、系統的な西洋医学の導入に尽力した。1856年に幕府は洋学所を改称して (67) (68) とした。そこではオランダ語のほか、英語やフランス語の書物の翻訳や、軍事技術、人文科学などの諸学が教授された。同じ年に設立された (69) (70) では直参とその子弟に西洋砲術を含む武芸が教えられた。1860年には (71) (72) が幕府直轄になり、のちに西洋医学の教育と研究をおこなう医学所に改称された。

明治になると、富国強兵・殖産興業政策を推進するために、多くの外国人教師が欧米から招かれ、欧米の近代的科学技術の導入がおこなわれた。その中にはアメリカ人動物学者で大森貝塚を発見した (73) (74) , ドイツ人地質学者で全国地質図を作成しフォッサ＝マグナを指摘した (75) (76) , ドイツ人内科医のベルツらがいる。やがて、彼らに教えを受けた日本人は独自に優れた研究を生み出すようになった。日本の物理学の基礎を築き、地磁気の測定、メートル法やローマ字の普及などに尽力した (d) , 土星型原子模型の理論を発表して原子構造の研究に寄与した長岡半太郎、細菌学者で破傷風菌の研究をおこなった (イ) 北里柴三郎 など、多くの科学者が生まれ、科学技術の発展の礎となった。

問1 文中の空欄 (41) (42) ～ (75) (76) に当てはまる最も適切な語句を下記の語群より選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の所定の解答欄にマークしなさい。

《語群》

- | | | | | |
|----------|------------|---------|----------|------------|
| 11 会沢安 | 12 新井白石 | 13 生田万 | 14 稲村三伯 | 15 宇田川玄隨 |
| 16 宇田川榕庵 | 17 江川太郎左衛門 | | 18 緒方洪庵 | 19 阿蘭陀本草和解 |
| 20 海軍操練所 | 21 開成所 | 22 懷徳堂 | 23 解剖図譜 | 24 勝海舟 |
| 25 咸宜園 | 26 享保 | 27 工藤平助 | 28 グナイスト | 29 グラバー |
| 30 講武所 | 31 古義堂 | 32 コンドル | 33 酒井抱一 | 34 佐藤信淵 |
| 35 授時 | 36 種痘所 | 37 貞享 | 38 芝蘭堂 | 39 史料編纂掛 |
| 40 西域物語 | 41 舎密開宗 | 42 関孝和 | 43 宣明 | 44 高野長英 |
| 45 高橋景保 | 46 高橋至時 | 47 天保 | 48 天明 | 49 ナウマン |
| 50 中井鶯庵 | 51 中井竹山 | 52 西川如見 | 53 橋本左内 | 54 蕃書調所 |
| 55 平賀源内 | 56 藤田東湖 | 57 藤田幽谷 | 58 フルベッキ | 59 文政 |
| 60 ヘボン | 61 本多利明 | 62 ポンペ | 63 村田清風 | 64 明倫館 |
| 65 モース | 66 洋書調所 | 67 吉田松陰 | 68 蘭学階梯 | 69 蘭学事始 |
| 70 曆象新書 | 71 渡辺崋山 | | | |

問2 文中の (a) ～ (d) に入る最も適切な語句を解答用紙 B の所定の解答欄に漢字で書きなさい。

問3 以下の設問の解答を解答用紙 B の所定の解答欄に漢字で書きなさい。

- (1) 下線部 (ア) について、老中首座としてこれを推進し、和宮の降嫁を実現した人物は誰か。その人物名を書きなさい。
- (2) 下線部 (イ) の人物が1892年に設立した研究所は何か。その研究所名を書きなさい。

III. 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

戦争指導の最高機関だった^(ア)大本営を東京から長野に移転する計画は、1944年になってすすめられた。アメリカの第33代大統領だった (77) (78) は1945年、日本への原子力爆弾投下を命じた。同年、日本は結局 (79) (80) を受諾して無条件降伏することになった。日本では、1955年に制定された (81) (82) によって、平和利用に限定した原子力の研究・開発がすすめられた。また同年、日本民主党と自由党により自由民主党（自民党）が結党された一方、分裂していた日本社会党（社会党）が統一された。そして、^(イ)与党・自民党と野党・社会党を中心とした政治が続くことになった。

(83) (84) 年には、A級戦犯だった岸信介が首相となった。1960年には、(85) (86) で^(ウ)日米相互協力及び安全保障条約（日米新安全保障条約）が締結された。「所得倍増」という表現を用いて経済成長を追求した (87) (88) 内閣は、岸信介内閣の総辞職後に登場した。戦後日本は、経済学者の (89) (90) が提唱した^(エ)傾斜生産方式などにより経済的な成功を実現した。

(91) (92) は、新幹線や高速道路などによって地方の経済発展の実現・持続を図ろうとした新潟県出身の政治家で、「庶民宰相」や「コンピューターつきブルドーザー」などとよばれることもあった。1972年、首相として訪中し (93) (94) を発表した結果、^(オ)日中国交正常化が実現した。しかし1976年、(91) (92) は航空機売込みにかんする (95) (96) によって逮捕・起訴された。(97) (98) 年に成立した中曽根康弘内閣は、電電・専売・(99) (100) の民営化をすすめた。中曽根首相は、国家による過度の介入をさげ、民間の活力を引き出そうとする (a) 政府の実現をめざした。

1989年、中国では民主化を求める学生たちを当局が武力排除するという (101) (102) が生じた。他方、日本では元号が昭和から平成へと改められた頃から、金権政治の実態が明るみに出た。この頃、見返りを期待して企業の未公開株が政財界に譲渡されるという (103) (104) が生じた。(101) (102) と同年、(105) (106) 内閣は (103) (104) の疑惑のなかで退陣を余儀なくされた。さらに同年、日米間の経済摩擦にいら立つアメリカは、(107) (108) をつうじて日本市場の開放を求めてきた。1993年、自民党は長期保守政権の下での金権政治の体質を批判され、ついに与党の座から転落した。非自民8党派連立内閣である細川護熙内閣は1994年、新しい選挙制度である (109) (110) を導入した。

平成の日本は2011年、(111) (112) において未曾有の原子力発電所事故（原発事故）を経験した。この原発事故を機に、日本のエネルギーを (113) (114) へ移行していくことが一つの争点となった。かつて原子力委員会の委員をつとめ、平和運動に関与してもいた日本人初のノーベル物理学賞受賞者の (115) (116) は、国内での基礎研究を軽視した原子力の性急な輸入・導入には批判的で、慎重な姿勢をとった。令和の日本では「原発回帰」の動きがみられるが、原発事故という失敗を二度とくり返さないためにも、(115) (116) の慎重な姿勢をおもいおこす必要がある。われわれは、今こそ、歴史から学ばなければならない。

問1 文中の空欄 (77) (78) ～ (115) (116) に当てはまる最も適切な語句を下記の語群より
選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の所定の解答欄にマークしなさい。

《語群》

- 11 1955 12 1956 13 1957 14 1958 15 1980
- 16 1981 17 1982 18 1983 19 アイゼンハワー 20 有沢広巳
- 21 池田勇人 22 石橋湛山 23 大阪事件 24 大平正芳 25 女川原子力発電所
- 26 海部俊樹 27 核兵器拡散防止条約 28 柏崎刈羽原子力発電所
- 29 ガス 30 菅直人 31 原子力基本法 32 原水爆禁止運動 33 江華島事件
- 34 国鉄 35 五大改革指令 36 小林一三 37 再生可能エネルギー 38 済南事件
- 39 財閥 40 サンフランシスコ 41 シーメンス事件 42 小選挙区制
- 43 小選挙区比例代表並立制 44 昭和電工事件 45 人権指令 46 西安事件
- 47 石炭 48 石油 49 高橋是清 50 竹下登 51 田中角栄
- 52 田中義一 53 田中正造 54 地下鉄サリン事件 55 地方自治制
- 56 チャーチル 57 中選挙区制 58 天安門事件 59 東禅寺事件 60 朝永振一郎
- 61 トルーマン 62 西田幾多郎 63 日銀 64 日米行政協定 65 日米共同声明
- 66 日米構造協議 67 日米和親条約 68 日中関税協定 69 日中共同声明 70 日中軍事停戦協定
- 71 日中平和友好条約 72 ニューヨーク 73 ノルマントン号事件 74 野呂栄太郎
- 75 浜岡原子力発電所 76 福島第一原子力発電所 77 福田赳夫
- 78 福田徳三 79 ポーツマス 80 ポツダム宣言 81 ポツダム勅令 82 マッカーサー
- 83 丸山真男 84 満鉄 85 三木武夫 86 宮沢喜一 87 矢内原事件
- 88 山田盛太郎 89 湯川秀樹 90 リクルート事件 91 ロッキード事件 92 ワシントン
- 93 和辻哲郎

問2 文中の空欄 (a) に入る最も適切な語句を解答用紙 B の所定の解答欄に書きなさい。

問3 以下の設問の解答を解答用紙 B の所定の解答欄に書きなさい。

- (1) 下線部 (ア) について、大本営の移転先として選ばれた長野の地区 (町) の名前を漢字 2 字で書きなさい。
- (2) 下線部 (イ) について、保革対立のもとでの保守一党優位の政治のあり方を何というか。
- (3) 下線部 (ウ) について、この締結に反対した安保闘争で中心的役割をはたした全国の大学の自治会により構成された組織 (1948年結成) の正式な名前を漢字11字で書きなさい。
- (4) 下線部 (エ) について、この導入を閣議決定したときの首相の名前を漢字で書きなさい。
- (5) 下線部 (オ) について、このときの中国の首相の名前を漢字で書きなさい。